

第3期神戸市教育振興基本計画

あす

明日につなげる

新・こうべ教育プラン

令和2年度～令和5年度

神戸市教育委員会

## 第3章 神戸の教育理念及び目指す人間像

### 1 神戸の教育理念

#### 「人は 人によって 人になる」

子供たちが健やかに成長していくためには、乳幼児期から惜しみなく愛情を注がれる環境が重要であり、家庭や養育者とのふれ合い、地域や社会とのつながりを通して、人に対する信頼感や豊かな情操、他人に対する思いやり、自尊心などが身に付いていきます。

また、学校教育においても、教師の的確な指導と個に応じた支援、また、子供同士の認め合い、助け合い、磨きあいといった関わり合いにより、自己有用感・自己肯定感が育まれ、個人の多様な能力の伸長が図られます。

子供は、大人へと成長していく過程において、家庭や地域、教師など多様な多くの人々と出会い、学びながら、人として磨かれていきます。また、その学びは大人になっても生涯続くものです。

こうしたことから、第3期神戸市教育振興基本計画においても、「人は 人によって 人になる」の理念の下、神戸の教育を推進していきます。

## 2 目指す人間像

### 「心豊かに たくましく生きる人間」

社会や環境の変化が一層激しさを増す中で、次代を担う子供が、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくためには、自他を尊重し、互いに知恵を出し合って困難な課題を解決していく力を育てていくことが重要です。

それには、「確かな学力」や「豊かな人間性」、「健康・体力」を身に付け、自ら学び、自ら考え、目標に向かってたくましく生きていく力が求められます。

これらを踏まえ、第3期神戸市教育振興基本計画においても「心豊かに たくましく生きる人間」を、神戸の教育が目指す人間像として掲げ、具体化した姿として以下の5項目を挙げることにします。

#### (1) 知・徳・体にわたる生きる力を身に付け、自ら学び、考え、行動する

変化の激しいこれからの社会を生き抜くため、「主体的・対話的で深い学び」を通して、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」をバランスよく身に付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動する。

#### (2) 互いの人権を尊重し、多様な人々と共に生きる

人の命を尊び、互いの個性や異なる文化、価値観を尊重し、助け合い、共に生きる。

#### (3) よりよい社会を築く一員となるための資質と自覚を高める

倫理観、規範意識、感謝の心等に加え、思考力、創造力といったよりよい社会を築く担い手となるための資質を身に付け、他者との協働に努め、社会の一員である自覚をもって行動する。

#### (4) 夢や志をもち、自ら目標を定め挑戦する

興味・関心を広げ、夢や志をもち、自ら目標を設定し、意欲的に取り組み、努力を重ねる。

#### (5) 豊かな国際性を身に付け、地域や国際社会の持続的な発展に貢献する

地域や神戸を愛する気持ちや、日本の伝統・文化への理解を基盤としながら、国際都市神戸の未来を担う豊かな国際性を身に付け、それを生かして地域や国際社会の持続的な発展に貢献する。

## 第4章 計画の内容

### 1 基本政策及び重点事業の設定

前述した教育を取り巻く現状や、第2期計画の総括等を踏まえ、第3期計画においては、2つの基本政策、14の重点事業を設定します。

#### 基本政策1 心豊かに たくましく生きる 神戸の子供を育む

- (重点事業1) 確かな学力の育成
- (重点事業2) 豊かな心の育成
- (重点事業3) 健やかな体の育成
- (重点事業4) 一人一人に応じたきめ細かな教育・支援の充実
- (重点事業5) 人格形成の基礎となる幼児教育の質の向上
- (重点事業6) 特色ある高校教育・高専教育の推進
- (重点事業7) 神戸の国際教育・防災教育のさらなる推進

#### 基本政策2 安全・安心で楽しい学校を築き、地域と共に子供を支える

- (重点事業8) いじめを許さず生き生きと過ごせる学校生活の実現
- (重点事業9) 教職員の資質・能力の向上と学校の組織力の強化
- (重点事業10) 教育の質を高める教職員の働き方改革の推進
- (重点事業11) 安全・安心で質の高い学校教育環境の整備
- (重点事業12) ICTの基盤整備と利活用の促進
- (重点事業13) 地域と学校との協働による社会に開かれた教育の実現
- (重点事業14) 地域に活かし・つながる社会教育の充実

## 重点事業

### 6

### 特色ある高校教育・高専教育の推進

- ・市立高等学校において、人間として調和のとれた育成を目指しながら、一人一人の希望する進路実現に向けた確かな学力・技能等を培い、生きる力を育みます。
- ・市立工業高等専門学校では、市立の唯一の工学系高等教育機関として専門性の高い時代に適合する技術者の育成と地域社会への貢献を推進します。

### 取組の方向性

- ◎市立高校において、各校の創意工夫を生かした魅力・特色づくりを推進し、一人一人の生きる力の育成につなげます。
- ◎市立高校各校間等のネットワークを強化することで、特色を生かした教育の振興を推進します。
- ◎時代の変化に対応した高専の教育内容の充実を図ります。
- ◎高専において、地域の産業への技術的な貢献及び理科教育など小中学校との連携を進めます。

### ■主な取組

#### ①全日制高校における魅力・特色づくりの推進

- 1)生徒の能力・適性や興味・関心、進路等の多様化に応じた特色ある学校づくりを目指す国の高校教育改革の動向や、少子化等の市立高校を取り巻く状況を踏まえ、将来像も研究・検討しながら、学校毎の魅力・特色づくり等の取組を推進。
- 2)高校・大学・企業・関連機関等とのネットワークを強化し、市立高校各校の特色を生かした教育の振興を推進。

#### (全日制高校各校の取組)

- 【六甲アイランド高校】スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）における研究・取組をさらに伸長し、地域における理数教育の拠点校を目指す取組を推進。
- 【葦合高校】スーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）の取組をさらに伸長し、新たに指定を受けたワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業における拠点校として、イノベティブなグローバル人材の育成を推進。
- 【科学技術高校】「ものづくりは人づくり」の考え方のもと、ものづくり教育を一層進め、専門技術・先端技術を習得し、21世紀を支える工業人を育成。  
また、全国の高校で初めて防災士養成の授業を実施し、地域社会の防災力向上に貢献する人材を育成。
- 【神港橋高校】「ひと」を「たから」ととらえ、道徳教育を基盤として、地域連携課題解決型学習を通して確かな学力とビジネスマナーを身につけた人財を育成。
- 【須磨翔風高校】単位制総合学科のシステムを活用し、進路実現を目指した自分だけの時間作りや「キャリアプランニングⅠ～Ⅲ」「人間関係」など特色ある授業を通じ、充実したキャリア教育を軸とした、積極的な地域連携・徹底した学力の伸長・豊かな心の育成に取組み、人・社会・希望につながる神戸らしい教育活動を推進。

②役割の多様化に応じた定時制教育の充実	
	<p>・働きながら学べる教育機関としての役割のほか、高校中途退学生徒や学校に登校しづらい経験をした生徒の学び直し機会の確保等、定時制教育に求められる役割の多様化を踏まえ、定時制高校全体の動向やニーズ等を見据えた今後のあり方についても研究・検討しつつ、基礎学力の定着（学習習慣の確立）や生活指導、進路指導等の教育実践、各校の魅力・特色を伸ばす取組を推進。</p> <p><b>（定時制高校各校の取組）</b></p> <p>【摩耶兵庫高校】「人間性を育む教育を重視し、家庭・地域・関係機関と連携した教育活動を推進する学校」、「小・中学校で不登校を経験した生徒、高校を中途退学した生徒、再チャレンジする生徒等、多様な生徒が、学校生活を通じて自尊感情や自己有用感を高めるとともに、自分の目標を見つけ、それに向けてチャレンジする学校」としての特色ある学校づくりを推進。</p> <p>【楠高校】「他と協働し社会の変化に対応する社会人の育成」を目指し、生徒一人一人に応じたきめ細やかな教育活動を推進。</p> <p>【神戸工科高校】ものづくりを通して工業に関する基礎的・基本的な知識を習得させ、創造的な能力と実践的な態度を持ち、社会に貢献できる人材を育成。</p>
③生徒理解に基づく適切な指導の充実	
	<p>1) 神戸市立高等学校における学校事故に係る調査報告書の提言も踏まえ、生徒理解に基づく適切な生徒指導への改善を推進。</p> <p>2) 有識者による生徒指導のあり方検討会を設置し、生徒指導のガイドライン等を作成。</p>

### 神戸市立高等学校での作成依頼スケジュール

- |        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 令和3年5月 | スクール・ポリシー 策定に関する背景と規則改正について説明 |
| 5月     | 関係資料提供（各高校）                   |
| 6月     | スクール・ポリシー 作成依頼                |
| 8月     | スクール・ポリシー 作成見本を提示             |
| 10月    | スクール・ポリシー 作成進捗状況の確認           |
| 12月    | スクール・ポリシー 作成締切                |
| 令和4年3月 | 公表（学校HP・学校案内等）                |